

2013 年度事業報告書

特定非営利活動法人 移動サービスアクセス

1. 事業の成果

今年度は、新たな事業として「横浜市地域生活支援サービス事業」を開始し、障がい児・者の通学通所の支援を拡充することができました。新規事業に参画することで新たな課題や利用者ニーズが見えてきました。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

I. 移動制約者に対する外出支援を行なう福祉有償運送事業

内容：単独では外出できない市民が生活の質を高められるよう「移動自由の社会」実現へ向けて活動しました。地域に不可欠なサービス機能の充実と参加型福祉の実現をめざして、移動困難な方々の外出支援活動を推進しました。

- ・活動時間は 2,008.7 時間（前年比 99%）トリップ数は 3,123 件（前年比 96%）でした。通院目的 490 トリップ（前年比 80%）、通学・通所目的 2,114 トリップ（前年比 99%）その他の目的（買物、銀行、美容院、外食など）519 トリップ（前年比 103%）

日時：年間を通して

場所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（17 名）

受益対象者：利用会員（45 名）

活動件数：2,917 件（通学通所支援 含む）

支出額：3,756,632 円

II. 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（通称 障害者総合支援法）に基づく移動支援事業

内容：福祉有償運送と横浜市障害者ガイドボランティア制度との併用ができなくなったため、新制度 横浜市地域生活支援事業に参入し、「移動介護」と「通学通所支援」を開始しました。登録者は 14 名、「通学通所支援」利用は通学 269 件、通所 899 件、計画比 134%でした。

日時：年間を通して

場所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：運転会員（15 名）

受益対象者：利用会員（14 名）

活動件数：1,168 件

支出額：719,780 円

III. 「横浜市障害者ガイドボランティア事業事務取扱団体」としての事業

内容：障がい児・者の外出をサポートするため横浜市障害者ガイドボランティア制度の普及と利用促進に努めました。個別支援級への通学・放課後等児童デイや作業所への通所・視覚障害者の外出サポート等、支援対象者やボランティアの登録手続きとコーディネートを実施しました。

日時：年間を通して

場所：青葉区、都筑区、緑区を中心として

従事者人員：コーディネート 1名

登録ボランティア：43名

受益対象者：支援対象登録者 24名

活動回数：3,980件（前年比 93%）

支出額：2,974,060円

IV. デイサービス施設の送迎受託事業

内容：コープケアサポート青葉のデイサービスの送迎を2コース受託しました。

日時：火曜と土曜、各1コース

場所：青葉区を中心として

従事者人員：運転会員（2名）

受益対象者：コープケアサポート利用会員

支出額：173,360円

V. 生活の質を高めるためのお出かけプラン提供事業

内容：外出機会の充実をはかるとともに、利用会員とご家族のリフレッシュのためにバス旅行を企画しました。

日時：11月30日（土）

場所：お台場

従事者人員：運転会員（13名）

受益対象者：利用会員のうち希望者とご家族（11名）

支出額：86,705円

VI. 知識・技術の向上に関する共育・研修事業

1. 「横浜市障害者ガイドボランティア研修会」の開催

内容：他の事務取扱団体と協力連携して、横浜市障害者ガイドボランティア制度の普及とボランティア参加者を広げるための研修会を市内10ヶ所で開催しました。

日時：9/20,9/28,10/1,10/6,11/12,11/14,12/6,12/12,1/16,1/23

場所：青葉区、鶴見区、西区、港北区、都筑区、南区、保土ヶ谷区、戸塚区、栄区、金沢区

従事者人員：延べ60名

受益対象者：参加希望者90名

支出額：637,024円

2. 講師派遣

内容：横浜市神奈川区社会福祉協議会主催の「外出ボランティア研修会」に講師を派遣し、「外出支援」の講義と車椅子介助実習を担当しました。

日時：6月11日(火)

場所：神奈川区社会福祉協議会

従事者人員：2名

受益対象者：研修参加者 10名

支出額：0円

内容：かながわ福祉移動サービスネットワーク主催の「認定運転者研修」に、セダン車への移乗介助実習講師を派遣しました。

日時：3月2日(日)

場所：緑区社会福祉協議会

従事者人員：1名

受益対象者：研修参加者 60名

支出額：0円